

令和4年8月30日
市民部 文化振興課
ダイヤル 0742-34-4942
内線 4382

奈良市役所の屋上が、遊び場に。「コロガル公園テラス」開催

～奈良市アートプロジェクト「古都祝奈良 2022-2023」～

2016年に行われた「東アジア文化都市 2016 奈良市」の成果を未来につなぐため奈良市アートプロジェクト「古都祝奈良」を2017年から毎年度、開催しています。

令和4年度は、これからの学び場／遊び場のビジョンを提示する「コロガル公園テラス」を、10月15日から11月27日まで、奈良市役所東棟屋上にて開催します。

- 奈良市役所東棟屋上の広大な空間が、期間限定で子どもたちの遊び場になります。
- 山口情報芸術センター[YCAM]で2012年に開発されて以来、全国各地で空間の特性を活かしたインスタレーション「コロガル公園」を奈良市内で初開催。
- 子どもたちが新しい遊び方やルールを話し合っていくことで、ユニークなアイデアが「コロガル公園」に反映されていきます。

[開催概要]

コロガル公園テラス

会期：2022年10月15日（土）-11月27日（日）10:00-17:00

木・金・土・日曜日のみ開催（ただし11月23日（水・祝）は開場）

会場：奈良市役所 東棟屋上

※入場無料・事前申込不要

※雨天時は中止

※混雑時は時間制限・人数制限あり

※未就学児は要保護者同伴

*「コロガル公園」は山口市の登録商標です。

あいだだいや
アーティスト：会田大也



2003年開館当初より11年間、山口情報芸術センター[YCAM]の教育普及担当として、メディアリテラシー教育と美術教育の領域にまたがるオリジナルワークショップや教育コンテンツの開発と実施を担当。「あいちトリエンナーレ 2019」、国際芸術祭「あいち 2022」のラーニング・キュレーターを務めるとともに、2019年よりYCAM アーティスティック・ディレクター。

「コロガル公園テラス」コンセプト

これからの学び場／遊び場のビジョンを提示する「コロガル公園」は、不定形な床とさまざまな仕かけで構成された公園型のインスタレーションです。子どもたちは、重力・速度・遠隔操作という遊びの根源的な喜びを感じながら、新しい動きや遊びのルールを生み出すことを誘発されます。

山口情報芸術センター[YCAM]で2012年に開発されて以来、全国各地で空間の特性を活かした多様な「コロガル公園」が発表されてきました。今回は、YCAM アーティスティック・ディレクターの会田大也氏によるコンセプトのもと、奈良市役所の広大な屋上が「コロガル公園テラス」に大変身！会期中には、ワークショップ「子どもあそびばミーティング」を実施し、「こんな公園があったらいいな」と発想を膨らませ、新しい遊び方を話し合うことで、子どもたちのユニークなアイデアが反映されていきます。子どもたちが遊びを通じて考え、創造力を育み、未来を照らす場「コロガル公園テラス」に、ぜひお越しください。



過去の「コロガル公園」の様子
(画像提供：山口情報芸術センター [YCAM])



関連プログラム

ワークショップ「子どもあそびばミーティング」

2022年10月23日（日）、11月12日（土）13:00–15:00 参加無料・定員各12名 [要事前申込]

参加者とプレイリーダーが公園に追加したい遊びや機能を話し合うことで、期間中にアイデアの一部がコロガル公園に反映されていきます。

イベント「会田大也さんと木のベンチを作ろう！」

2022年10月22日（土）13:00–16:00 参加無料・定員6名 [要事前申込]

会田大也さんと一緒に、ほっと一息つけるベンチを「コロガル公園テラス」に作りましょう。

「コロガル公園テラス」プレイリーダーについて

「コロガル公園」には“プレイリーダー”とよばれるスタッフが常駐しています。プレイリーダーの役割は、子どもたちが安心して全力で遊べる環境を整えることです。安全管理のみならず、子どもたちの良き相談相手となることで、遊びが生まれる場を子どもたちと一緒に作り出します。

子どもたちが中心となり、大人や学生の“プレイリーダー”と一緒に作り上げる空間が「コロガル公園テラス」です。

▶ 第1回プレイリーダー研修 8月30日（火）14時～ 市役所地下B1会議室

会場について

奈良市役所東棟屋上（奈良市二条大路南一丁目1-1）

*建物南側入り口から階段で屋上へ上がる

広 さ：23.1m×63m

塀高さ：3m



過去の「コロガル公園」

コロガル公園／山口情報芸術センター [YCAM] (2012)

コロガルパビリオン／山口情報芸術センター [YCAM] (2013)

コロガル公園 in ネイチャー supported by 札幌丸井三越／札幌国際芸術祭 (2014)

コロガルガーデン for LIL KIDS／伊勢丹新宿本店 (2015)

コロガルガーデン／山口情報芸術センター [YCAM] (2016)

コロガル公園コモンズ／山口情報芸術センター [YCAM] (2018)

コロガル公園 in 豊島／瀬戸内国際芸術祭 2019 (2019)

奈良市アートプロジェクト「古都祝奈良 2022-2023」その他のプログラム

ラーニング・プログラム①

青少年と創る演劇 Lite

ワークショップ「作品創作～プロと創るミニ演劇～」

2022年10月～12月（全8回）

〔講師・演出〕 田上豊（劇作家・演出家／田上パル主宰）

〔作品〕 朗読劇「おにはうちものがたり」

脚本提供 小野小町（劇作家・演出家／小町座主宰・ワーズウィングス代表）

「古都祝奈良」で中高生と共に演劇創作に取り組んできた田上豊が講師となり、全8回の連続ワークショップを実施。奈良で演劇活動を続ける小野小町作「おにはうちものがたり」を題材に、演劇作品創作に取り組みます。ワークショップ最終日（12/17）には奈良市音声館にて、成果発表を行います。



ラーニング・プログラム②

グリーン・マウンテン・カレッジ

校長 小山田徹

グリーン・マウンテン・カレッジは、参加者と共に対話を繰り返す「学び合いの場」です。今年度は「ゆるやかにあつまる」をテーマにゲストを迎え、ならまちセンターの芝生広場に開校します。ゲストと小山田徹による語り合いの後、来場者を交えた「火」を囲む学び合いの時間が訪れ、カレッジの象徴である「ティピーテント」のもとに集まった人々と小さな「火」を囲むひとときを過ごします。



撮影：山口健一郎



撮影：衣笠名津美

	とき	ところ	ゲスト・テーマ
1	2022年 11月12日（土）	奈良市ならまちセンター 芝生広場（東寺林町）	伊達伸明氏（美術家／京都芸術大学教授） 「複眼」
2	11月26日（土）		会田大也氏（ミュージアムエデュケーター／山口情報芸術センター 〔YCAM〕アーティスティックディレクター） 「裸眼」
3	12月3日（土）		藤原辰史氏（食農思想史研究者／京都大学人文科学研究所准教授） 「心眼」

各回とも開催時間は18時から20時まで *参加無料、当日会場にて受付

予算について

奈良市アートプロジェクト実行委員会の収支予算

[収入]

単位：千円

費目	収入	備考
市負担金収入	10,200	文化庁補助金（文化芸術創造拠点形成事業）：3,947
合計	10,200	

[支出]

項	目	支出	備考
事業費	クリエイション 事業経費	7,060	
	ラーニング事業 経費	1,120	
	広報事業経費	1,646	
事務管理費	実行委員会経費	96	
	事務局経費	278	
合計		10,200	

参考

奈良市アートプロジェクト「古都祝奈良」

古都祝奈良 2017-2018：平成 30 年 3 月開催

[プログラム]

チェ・ジョンファ「花 Welcome」

青少年と創る演劇「ならのはこぶね」



古都祝奈良 2018-2019：平成 30 年 10 月～平成 31 年 2 月開催

[プログラム]

対話型アートプログラム「グリーン・マウンテン・カレッジ」

美術ワークショップ&展示 チェ・ジョンファ

「花の舍利塔 Blooming Matrix」

青少年と創る演劇「ならのはこぶね」



古都祝奈良 2019-2020：令和元年 9 月～令和 2 年 2 月開催

[プログラム]

北澤潤「You are Me」

対話型アートプログラム「グリーン・マウンテン・カレッジ」

青少年と創る演劇「奈良の夜の夢」

平田オリザさんによる演劇ワークショップ



古都祝奈良 2020-2021：令和 2 年 9 月～令和 3 年 2 月開催

[プログラム]

EAT&ART TARO「動く石」

ならのまちと創る演劇

対話型アートプログラム「グリーン・マウンテン・カレッジ」

平田オリザさんによる演劇ワークショップ



古都祝奈良 2021-2022：令和 3 年 9 月～令和 3 年 12 月開催

[プログラム]

ならのまち演劇フェス

会田大也トーク&ワークショップ

対話型アートプログラム「グリーン・マウンテン・カレッジ」



<問合せ・申込み>

奈良市アートプロジェクト実行委員会事務局

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1-1 奈良市役所文化振興課内

電話：0742-34-4942 FAX：0742-34-4728 MAIL：art@city.nara.lg.jp

公式ウェブサイト：<https://kotohogunara.jp/>